

平成30年度 学校運営等に関する評価書

学校名	和歌山市立西和佐小学校
作成日	平成31年2月20日

1 教育目標

強いからだと明るい心をもつ子どもの育成

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	・県学習到達度調査で基本問題の正答率が県平均を上回る。 ・児童アンケートで「毎日の学習内容がわかる」90%を超える。	・児童アンケート「学校が楽しい」95%を超える。 ・児童アンケート「友だちと仲よくしている」95%を超える。	・生活アンケート「毎日、朝ごはんを食べていない」児童を20%少なくする。 ・県スポーツテストにおいて、全国平均を上回る。	・保護者アンケート「子供の活動の様子をわかりやすく伝えている。」90%に達成する。 ・保護者アンケート「教育目標を具体的にわかりやすく伝えている」80%に達成する。
重点目標に対する意見	設定された重点目標については適切であり、今後も引き続き取り組みを継続していってほしい。	設定された重点目標については適切であり、今後も引き続き取り組みを継続していってほしい。	設定された重点目標については適切であり、今後も引き続き取り組みを継続していってほしい。	設定された重点目標については適切であり、今後も引き続き取り組みを継続していってほしい。
意取組状況に対する意見	今日のふれあい集会を通して学校での取り組みや授業内容を知ることができました。アンケートの結果を見ても目標は達成できていると感じました。	にしわさ活動や地域の人達とのふれ合い、うちどくなど目標に合った取り組みをしており、その成果が出ているのではないかと思いました。	設定された指標に近づくよう今後も、計画的に取組を進めて欲しい。	ふれあい集会など地域の人々の参加が多い方が良い。自治会・婦人会女性会等各種団体の女性方の参加を求める方が良いと思う。
に取組する適切さの検証結果	学力学習状況調査では各教科共すべて全国平均を上回っているとのこと。日頃の学校の先生方の熱心な取り組みのたまものだと思います。	図書ボランティアの活動で図書の読み聞かせをしていただいているようですが読書への興味を開く1ページになるのではないかと思っています。	今年度の成果と課題を明確にし、今後も、計画的に具体的に取組を進めて欲しい。	今日のふれあい集会は子ども達は頑張って取り組んでいましたが参加者が少なかったのが残念でした。
改善年度法に対する意見	学校での特別活動や各教科領域において、子どもたちが自主的に活動でき、また自主的に活動できる力をつけることが学力に繋がり、学習を身に付けていくける集団に成長していくと思う。今後も、計画的に取組を進めて欲しい。	教職員の評価で、教職員自身が課題と思っているところについて、改善策に努めてほしい。子どもたちが困っていることを聞いてよい方向につなげていくなど、課題の中から持続可能な取り組みを考えていってほしい。	運動が苦手な子どもでも楽しんで取り組めるように工夫したり、また休み時間には外に出て遊ぶように声かけをしている学校の取り組みを次年度も継続してほしい。	3年生だけでなく児童の参加も多くし参観の後でもいいですから保護者と地域の人達と一緒に参観ということにすればどうでしょうか。 夏のお茶会、婦人会とかの行事、保護者や先生方の参加をされたら如何思う。